2018年12月15（土）

差枚	+4393枚	RANK	S

実戦機種

SLOT魔法少女まどか☆マギカ

実戦レポート

何ヶ月ぶりかの実戦となった将軍柳沢店、朝の抽選で引いた番号は「28番」！　参加が約50人だったので、真ん中あたりかー。以前の記憶と最近の傾向を照らしあわせて、今日狙うべき機種は何だろうか…？　すると、一緒に並んでいたニコナナの視聴者が

視聴者1「**まどマギしかないよね！**」 視聴者2「**オレもまどマギだと思ってる**」

えっ、そんなに鉄板の予想なの？　オレ自身はまどマギを打つ気はあまり無かったのだが、そこまで言われると気になるなぁ。そして開店時刻。一応、まどマギのシマを見に行ってから打つ台を決めるか…って、2台も空いてる!?　んじゃ、まぁ、とりあえず確保で。ちなみに視聴者2人は両方オレより早い番号で入店したのだが、まどマギには座っておらず。どないやねん。

よーし、それならば本当にまどマギが当りなのかどうか、オレが確かめてやるぜ！と意気込んで打ち始めると、隣の台が早々と直撃ARTを引く！　そしてプチボーナスを繋げて…うえっ！きゅ、**キュゥべえ出てるじゃねぇか～～～！！**

いきなり示された高設定の証。彼らの言った通り、まどマギにお宝は眠っていたのだった。掘り起こされるの早すぎだろ。
しかし次なる問題は、「その台だけ」なのか「全4台どれもお宝」なのか、ということだ。少し慎重に、周りの台の様子も見ながら実戦を続けると、設定差の大きい通常時の直撃ARTが、キュゥべえ台の隣にも降臨！　さらに1時間ほど遅れて、もう1台も直撃ARTを引き当てる！
これにて、オレ以外が全員直撃ARTを引いたことに…あれっ？　オレは？？

いやいや、この状況なら間違いないでしょう。マジカルチャレンジ突入率が設定1以下の数値で、直撃ARTも高設定示唆も何一つ出ていないけど、弱チェリー確率は完全に設定6以上だ。周りの台とあわせて考えれば、まだ全然慌てるような展開じゃない。…よね？

その不安を打ち消すかのように、昼過ぎからはオレの台にも高設定らしき展開が次々と押し寄せる。直撃ART、ボーナス、ワルプルギスの夜が上手いこと絡み合い、出玉は増え続けるばかり。そのまま閉店まで走り抜けて、気付けば5000枚も出ていたとさ。2018年最後の実戦は、文句なしのS級獲得でした！　パチスロ上手い人たちの助言は素直に聞いておくもんだね。